

東京交響楽団

2014 年度シーズンラインナップ

<ジョナサン・ノット Season 1>

記者会見資料

2013 年 10 月 8 日(火) 14:00~14:45

ミューザ川崎シンフォニーホール 2 階ロビー

<進行次第>

1. 川崎市 阿部孝夫市長メッセージ紹介
2. ご挨拶、2014 年度シーズンからの指揮者体制について
大野順二 公益財団法人東京交響楽団 専務理事 楽団長
3. 2014 年度シーズンについて／次期音楽監督ジョナサン・ノット (通訳／井上裕佳子氏)
4. 音楽監督担当より／辻 敏 音楽監督担当／営業本部・チケット販売本部・フランチャイズ事業本部 本部長
5. 2014 年度シーズンラインナップ概要／豊山 悟 企画制作本部／広報本部 部長
<サントリー定期演奏会> <川崎定期演奏会> <東京オペラシティシリーズ> <名曲全集> <特別演奏会>
6. 質疑応答
7. 写真撮影
8. 会見終了

川崎市 阿部孝夫市長 メッセージ

このたび、東京交響楽団の2014-15年シーズンラインナップが発表され、大変嬉しく思います。



東京交響楽団は、平成14年に川崎市のフランチャイズオーケストラとなり、これまで「音楽のまち・かわさき」のよきパートナーとして、本市と一緒に活動を進めてまいりました。

新音楽監督として就任されるジョナサン・ノット氏は、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団をはじめ世界屈指のオーケストラで客演を重ねられ、その抜群の芸術センスによって絶賛されていると伺っております。2014-15年シーズンは、東京交響楽団を1シーズンに4回来日指揮するとの意気込みと伺っております。

市内全域に広がってきた「音楽のまちづくり」も、来年10周年を迎えます。新音楽監督ジョナサン・ノット氏のもと、東京交響楽団はその演奏にさらに磨きをかけ、最高の演奏や音声によって皆様に大きな感動をもたらしてくれるものと期待しています。

東京交響楽団のますますの御活躍と、「音楽のまち・かわさき」のパートナーとしてのより一層の御発展を期待しております。

音楽のまち  かわさき

2014年度シーズンからの東京交響楽団指揮者体制(2014年9月～)

音楽監督 ジョナサン・ノット

正指揮者 飯森範親

2004年9月～現在

1996年～2004年8月／指揮者

首席客演指揮者 クシシュトフ・ウルバンスキ

2013年4月～現在

桂冠指揮者 秋山和慶

2004年9月～現在

1968年1月～2004年8月／音楽監督・常任指揮者

1963年10月～1967年12月／専属指揮者

桂冠指揮者 ユベール・スダーン

2004年9月～2014年8月／音楽監督

1999年9月～2004年8月／首席客演指揮者

名誉客演指揮者 大友直人

2004年9月～2014年3月／常任指揮者

1991年4月～2004年8月／正指揮者

東京交響楽団 第3代音楽監督 ジョナサン・ノットのメッセージ

初めて東京交響楽団を指揮したとき、このオーケストラとの特別な縁というものをはっきりと感じました。東京交響楽団との音楽づくりで私の心をとらえたのが、楽団員の音楽に対する生き生きとしたアプローチ、自発的な姿勢、目標を達成するための献身的かつユーモアあふれる感覚です。



今から10年ほど前、初来日した際に

すっかり魅了された日本の豊かな音楽文化に、このような形で日本の聴衆の皆様と演奏を分かち合えることを大変嬉しく思います。

自由な発想によるレパートリーで、皆様と私たちの音楽を分かち合えることを楽しみにしております。

私と東響による「シーズン・ワン」の始まりです。

東京交響楽団 第3代音楽監督
ジョナサン・ノット

photo by K.Miura

ジョナサン・ノット Jonathan Nott

東京交響楽団 第3代音楽監督

ジョナサン・ノットは2014年度シーズンから3年間の任期で東京交響楽団音楽監督に就任する。

ノットの東京交響楽団デビューは2011年10月サントリーホール定期&川崎定期演奏会で、ラヴェル「ダフニスとクロエ(全曲)」などを指揮。この1度の共演が、ノット氏とオーケストラの運命の出会いとなった。

1962年イギリス生まれ。ケンブリッジ大学で音楽を専攻し、マンチェスターで声楽、フルート、指揮を学んだ。ドイツのフランクフルトとヴィースバーデン州立歌劇場で指揮者としてのキャリアをスタートし、オペラ作品に意欲的に取り組んだ。1997年にルツェルン交響楽団首席指揮者、2000年にはアンサンブル・アンテルコンタンポランの首席指揮者を務め、さらに2000年からドイツ・バンベルク交響楽団の首席指揮者に就任。2010年、同オーケストラとのCD「マーラー交響曲第9番」を世界で権威あるフランスのMidem音楽賞最優秀交響曲作品賞受賞へ導き、オーケストラの知名度を一躍広めた。

バンベルク響とザルツブルク音楽祭、BBC プロムス、エジンバラ音楽祭、ルツェルン音楽祭等、世界中の音楽祭に出演している。なかでもルツェルン音楽祭においては、2007年にアーティスト・エトワール(招待スター演奏家)に選ばれたほか、2013年にはワーグナー<ニーベルングの指環・全4作品>を指揮、大きな話題となった。古典から現代曲まで幅広いレパートリーと抜群のプログラミングセンスを持つノットは、その多岐にわたる活躍が評価され、2009年バイエルン文化賞が贈られた。

ウィーン・フィル、ベルリン・フィル、ニューヨーク・フィル、シカゴ響、ロサンゼルス・フィル、フィラデルフィア管、ロイヤル・コンサートヘボウ、バーミンガム市響、チューリッヒ・トーンハレ、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、サンタ・チェチーリア管など世界トップクラスのオーケストラと共演を重ねている。

ルツェルンとベルンの音楽院、マドリードのソフィア王妃高等音楽院で後進の指導をするほか、バンベルクでもアカデミーを設立した。2009年にはマーラー・ユース・オーケストラを率いて、ヨーロッパツアーを行った。またバンベルクで開催される「マーラー国際指揮者コンクール」も統括している。

レコーディング活動においてもノットの多彩な才能が生かされており、ベルリン・フィルを指揮したリゲティの作品全集(Teldec)や、アンサンブル・アンテルコンタンポランとのエマヌエル・ヌネス作品集、ラッヘンマン作品集、ジョン・アダムズのDVD、クセナキス、ベリオほかの作品集といった現代作品や、バンベルク響とのマーラー、ブルックナー、シューベルト、ストラヴィンスキーの作品(Tudor)をリリースしている。

ジョナサン・ノット 2014 年度シリーズ出演公演一覧

定期演奏会/サントリートホール

	演奏会日	指揮者	ソリスト	曲目
第 619 回	2014 年 4 月 20 日 (日) 2:00p. m.	ジョナサン・ノット	笙: 宮田まゆみ	武満徹: セレモニアル - 秋の歌 マーラー: 交響曲第 9 番
第 621 回	2014 年 6 月 14 日 (土) 6:00p. m.	ジョナサン・ノット	Ms: ジェニファー・ラーモア	ブーレーズ: ノーテーションズ I~IV ベルリオーズ: 夏の夜 シュベルト: 交響曲第 8 番「グレイト
第 626 回	2014 年 12 月 13 日 (土) 6:00p. m.	ジョナサン・ノット		ワーグナー: ジークフリート牧歌 ブルックナー: 交響曲第 3 番「ワーグナー」(1873 年第 1 稿)
第 628 回	2015 年 3 月 14 日 (土) 6:00p. m.	ジョナサン・ノット	パルジファル: クリスティアン・エルスナー クンドリ: アレックス・ペンダ	ベルク: 抒情組曲 (弦楽合奏) ワーグナー: 舞台神聖祝典劇「パルジファル」抜粋

川崎定期演奏/ミュージアムザ川崎シンフォニーホール

	演奏会 s 日	指揮者	ソリスト	曲目
第 45 回	2014 年 4 月 19 日 (土) 6:00p. m.	ジョナサン・ノット	笙: 宮田まゆみ	武満徹: セレモニアル - 秋の歌 マーラー: 交響曲第 9 番
第 49 回	2015 年 3 月 13 日 (金) 7:00p. m.	ジョナサン・ノット	パルジファル: クリスティアン・エルスナー クンドリ: アレックス・ペンダ	ベルク: 抒情組曲 (弦楽合奏) ワーグナー: 舞台神聖祝典劇「パルジファル」抜粋

東京オペラシティシリーズ/東京オペラシティコンサートホール

	演奏会日	指揮者	ソリスト	曲目
第 79 回	2014 年 4 月 27 日 (日) 2:00p. m.	ジョナサン・ノット	Pf: 佐藤卓史	ウェーベルン: 管弦楽のための 5 つの小品 Op. 10 シュベルト: 交響曲第 4 番「悲劇的」 ブラームス: ピアノ協奏曲第 1 番
第 80 回	2014 年 6 月 21 日 (土) 2:00p. m.	ジョナサン・ノット	Fl: 相澤政宏 Ob: 荒 絵理子 Cl: エマニュエル・ヌヴェー Fg: 福井 蔵 Perc: ネイサン・デイヴィス	J.S. バッハ/ウェーベルン: 6 つのリチェルカ モーツァルト: 木管楽器・打楽器による 5 人のソリストとオーケストラのための《Mina》 ハイドゥン: 交響曲第 44 番「悲しみ」 ブラームス: 交響曲第 4 番

ジョナサン・ノット 2014 年度シーズン出演公演一覧 (続き)

ミューザ川崎シンフォニーホール&東京交響楽団 名曲全集/ミューザ川崎シンフォニーホール

	演奏会日	指揮者	ソリスト	曲目
第96回	2014年4月26日(土) 2:00p. m.	ジョナサン・ノット	Pf: 佐藤卓史	ウェーベルン: 管弦楽のための5つの小品 0p. 10 シュューベルト: 交響曲第4番「悲劇的」 ブラームス: ピアノ協奏曲第1番

新潟定期演奏会/新潟市民芸術文化会館りゅーとぴあ

	演奏会日	指揮者	ソリスト	曲目
第84回	2014年6月15日(日) 5:00p. m.	ジョナサン・ノット	Ms: ジェニファー・ラーモア	ブーレーズ: ノクターションズ Ⅰ～Ⅳ ベルリオーズ: 夏の夜 シュューベルト: 交響曲第8番「グレイト」
第87回	2014年12月14日(日) 5:00p. m.	ジョナサン・ノット		ワーグナー: ジークフリート牧歌 ブルックナー: 交響曲第3番「ワーグナー」(1873年第1稿)

2014 年度シーズン 各シリーズ公演／出演アーティスト 概要 (出演順)

<定期演奏会／サントリーホール (10 回)>

1947 年、東京交響楽団の前身「東宝交響楽団」時代に第1回目の公演が行われました。それから 67 年。いつの時代も東響の「今」を聴くことができます。

<川崎定期演奏会／ミュゼ川崎シンフォニーホール (5 公演)>

2014 年 7 月、開館 10 周年を迎える本拠地ミュゼ川崎シンフォニーホールでのシリーズ。定期演奏会から厳選した 5 つの演奏会をおおくりします。

[2014 年度シーズン定期演奏会 初出演アーティスト]

マルクス・ヴェルバ (Tn/5 月)、ジェニファー・ラーモア (Ms/5 月)、サントゥ＝マティアス・ロウヴァリ (Cond/10 月)、マイケル・バレンボイム (Vn/10 月)、リチャード・リン (Vn/11 月)、キット・アームストロング (Pf/2015 年 2 月)、クリスティアン・エルスナー (Tn/2015 年 3 月)、アレックス・ペンダ (Sp/2015 年 3 月)

宮田まゆみ (笙) / Mayumi Miyata

東洋の伝統楽器「笙」を国際的に広めた第一人者。古典雅楽はもとより、武満徹、ジョン・ケージ、細川俊夫など現代作品の初演も数多く、国内外のトップオーケストラと数多く共演。

ユベール・スターン (指揮) / Hubert Soudant

ブザンソン国際指揮者コンクール優勝、カラヤン国際指揮者コンクール第2位、グイード・カンテルリ国際コンクール優勝。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団の音楽監督を 13 年にわたって務めた後、2004 年 9 月から東京交響楽団音楽監督を務めた。

マルクス・ヴェルバ (バリトン) / Markus Werba

オーストリア出身のバリトン歌手。世界各地の劇場に定期的に招かれ好評を博している。モーツァルトを得意とするが、2013 年ザルツブルク音楽祭では「ニュルンベルクのマイスターシンガー」のベックメッサーを好演。

ジェニファー・ラーモア (メゾ・ソプラノ) / Jennifer Larmore

豊かな声量と色彩豊かな声の魅力に定評があり、世界中のファンを虜にするメゾ・ソプラノ。特にロッシーニ、ベルリーニ、モーツァルトなどでは絶大なる人気を誇っている。

マーク・ウィグルスワース (指揮) / Mark Wigglesworth

1964 年イギリス生まれの指揮者。キリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにて優勝、以後、北米やヨーロッパのオーケストラや歌劇場に多数客演しています。2010 年、2012 年の東響への客演では、オーケストラから独特のサウンドを作り出して聴衆を魅了した。

小菅 優 (ピアノ) / Yu Kosuge

高度なテクニックと美しい音色、若々しい感性と深い楽曲理解で最も注目を浴びている若手ピアニストの一人。

サントウ=マティアス・ロウヴァリ(指揮)/Santtu-Matias Rouvali

1985年フィンランド生まれ。現在、タンペレ・フィルハーモニーの芸術監督兼首席指揮者、コペンハーゲン・フィルの首席客演指揮者、タピオラ・シンフォニエッタのアソシエーション・アーティストとして活躍中の若手指揮者の注目株。

マイケル・バレンボイム(ヴァイオリン)/ Michael Barenboim

名ピアニストで指揮者のダニエル・バレンボイムを父に1985年パリに生まれた。7歳からヴァイオリンを始める。パリ・ソルボンヌ大学では哲学を学んだ。シカゴ響、ミュンヘンフィルなどのオーケストラと共演するほか、ルツェルン音楽祭、ベートーヴェン音楽祭など世界の音楽祭にも数多く招かれ各方面から注目を集めている。

クシシュトフ・ウルバンスキ(指揮)/ Krzysztof Urbański

1982年ポーランド生まれ。米・インディアナポリス交響楽団音楽監督、ノルウェー・トロンヘイム交響楽団首席指揮者を務めており、2013年4月東京交響楽団首席客演指揮者に就任。コンサートではその才能を遺憾なく発揮、圧倒的なパワーで魅了した。2014年5月にはベルリン・フィルへのデビューが決定している。

庄司 紗矢香(ヴァイオリン)/Sayaka Shoji

1999年のパガニーニ国際ヴァイオリン・コンクールでコンクール史上最年少の優勝を獲得して以来、着実に実力をつけ、世界一流の指揮者、オーケストラと共演している。

飯森範親(指揮)/Norichika Iimori

東京交響楽団正指揮者として活躍中。他に山形交響楽団の音楽監督、いずみシンフォニエッタ大阪常任指揮者、ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団名誉指揮者、ヴェルテンベルク・フィルハーモニー管弦楽団首席客演指揮者。2014年4月より日本センチュリー交響楽団首席指揮者に就任する。

リチャード・リン(ヴァイオリン)/Richard Lin

台湾系アメリカ人のヴァイオリニスト。2013年第5回仙台国際音楽コンクールで優勝および聴衆賞を受賞。現在、ジュリアード音楽院修士課程にてルイス・カプランに師事している。

秋山和慶(指揮)/Kazuyoshi Akiyama

1964年東京交響楽団を指揮してデビュー、40年間にわたり同団の音楽監督・常任指揮者を務めた。現在、東京交響楽団桂冠指揮者、広島交響楽団音楽監督・常任指揮者、九州交響楽団桂冠指揮者。中部フィルハーモニー交響楽団アーティスティック・ディレクター、プリンシパル・コンダクター。

大谷康子(ヴァイオリン)/Yasuko Ohtani

東京交響楽団ソロ・コンサートマスター。ソロ活動を始め国内外のリサイタルやオーケストラのソリストとして活躍。フィギュア高橋大輔選手がソチ五輪SPの楽曲に大谷が演奏する「ソナチネ」(佐村河内守作曲)を起用。

キット・アームストロング(ピアノ) / Kit Armstrong

7歳にしてカリフォルニア・チャップマン大学に最年少で入学し数学を専攻。ブレンデルー押し
の天才ピアニスト。ヨーロッパ中のメジャー・オーケストラや名指揮者たちと共演、数多くの音楽
祭などに出演し絶賛を浴びている。

クリスティアン・エルスナー(テノール) / Christian Elsner

幅広いレパートリーを誇り、数々の賞に輝くドイツ出身のテノール歌手。エッセンバッハ、ア
ーノンクール、ヤンソンス、ブロムシュテットなど世界のマエストロ達と共演を重ね、ハイデルベ
ルク、ダルムシュタット、ミュンヘン、オスロ、パリ・バステューユ等のオペラ座で活躍している。

アレックス・ペンダ(ソプラノ) / Alex Penda

ブルガリア出身。5歳からピアノを始め、ピアノと声楽を専攻し国立音楽院を卒業。19歳でドヴ
オルザーク声楽コンクールで優勝後、「ランメルモールのルチア」でデビューした。ベルリン歌
劇場、ハンブルク歌劇場等で活躍。ジョナサン・ノットとはイタリア・バーリのペトルツェリ歌劇場
で「エレクトラ」のクリソテミス役で共演する。

<東京オペラシティシリーズ / 東京オペラシティコンサートホール (6公演)>

1998年に始まったシリーズ。各指揮者の個性あるプログラミングをお楽しみいただけま
す。土・日の午後2時開演とシルバー割引も魅力です。

佐藤卓史(ピアノ) / Takashi Sato

1983年秋田市生まれ。日本音楽コンクール第1位。2010年エリザベート王妃国際音楽コンク
ール入賞、2011年カントゥ国際コンクール優勝。内外の主要オーケストラと多数共演の他、ソ
ロ、室内楽の分野でも活躍中の俊英。

藤倉 大(作曲) / Dai Fujikura

1977年生まれ。15歳からロンドンに在住しジョージ・ベンジャミン等に師事。1998年のセロツキ
国際作曲コンクール優勝をはじめ、ヒンデミット賞、ギガ・ヘルツ賞特別賞、尾高賞などを受賞
している。

相澤政宏(フルート) / Masahiro Aizawa

東京交響楽団首席フルート奏者

荒 絵理子(オーボエ) / Eriko Ara

東京交響楽団首席オーボエ奏者。第20回出光音楽賞受賞。

エマニュエル・ヌヴェー(クラリネット) / Emmanuel Neveu

東京交響楽団首席クラリネット奏者

福井 蔵(ファゴット) / Osamu Fukui

東京交響楽団首席ファゴット奏者。

タチアナ・ヴァシリエヴァ(チェロ)/Tatjana Vassiljeva

1994年ミュンヘン国際コンクール第2位入賞。2001年第7回ロストロポーヴィチ国際チェロ・コンクール(パリ)でロシア人初の第1位、2005年フランス音楽大賞“海外の新人”賞を受賞し、国際的評価を確固たるものとした。

ファジル・サイ(ピアノ)/Fazil Say

トルコの鬼才&天才ピアニスト。作曲家としても優れた才能を持ち、世界中の音楽ファンを魅了しています。

ブルジュ・カラダー(ネイ)/Burcu Karadag

イスタンブール出身のネイ奏者。ネイは葦でできた笛で尺八のように奏する。

ハーカン・ギュンギョル(カーヌーン)/Hakan Güngör

トルコのカーヌーン奏者。カーヌーンは撥弦楽器の祖と言われている。

アイクト・キョセレル(打楽器)/Aykut Köseleli

トルコの打楽器奏者。サイの多くの作品に参加している。

澤田真人(トランペット)/Masato Sawada

東京交響楽団 首席トランペット奏者。

大友直人(指揮)/Naoto Otomo

1991年から東京交響楽団正指揮者を13年、2004年から常任指揮者を10年務め、2014年度からは名誉客演指揮者となる。群馬交響楽団音楽監督、京都市交響楽団桂冠指揮者、琉球交響楽団ミュージックアドバイザー。

レジス・パスキエ(ヴァイオリン)/ Regis Pasquier

幼少時より音楽に触れた早熟の才能は、12歳にしてパリ国立高等音楽院のヴァイオリンと室内楽部門で1位を獲得。多数の著名指揮者と共演し、フランス国内外のオーケストラにソリストとして招かれている。

<ミュージザ川崎&東京交響楽団名曲全集(10公演)>

シリーズ開始から10年目を迎え、コストパフォーマンスの良さも魅力の人気シリーズ。全公演午後2時開演。マエストロ(名匠)によるマスターピース(名曲)の数々を堪能していただきます。

川瀬賢太郎(指揮)/ Kentaro Kawase

大学在学中に東京国際音楽コンクール(指揮)で最高位入賞。2011年からは名古屋フィルハーモニー交響楽団の指揮者、2014年からは神奈川フィルハーモニー管弦楽団の常任指揮者となる。知性あふれるエネルギッシュな指揮が、国内各オーケストラから注目されている。

山根一仁(ヴァイオリン)/ Kazuhito Yamane

1995年生まれ。桐朋女子高等学校音楽科(共学)に特待生として入学。2010年日本音楽コンクール第1位、レウカディア賞、黒柳賞、鷺見賞、岩谷賞(聴衆賞)、および増沢賞受賞。2011年第60回横浜文化賞文化・芸術奨励賞受賞の注目株。

垣内悠希(指揮)/Yuki Kakiuchi

2011年若手指揮者の登竜門として知られるブザンソン国際指揮者コンクールにおいて優勝、小澤征爾をはじめ名だたる指揮者を輩出してきたこの伝統あるコンクールでの優勝は、国際的に大きな注目を集めた。現在、その将来が最も嘱望される指揮者の一人である。

三浦文彰(ヴァイオリン)/Fumiaki Miura

2009年世界最難関とも言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。国際的に大きな話題となった。現在、最も将来が嘱望されるヴァイオリニストである。

イリア・ラシュコフスキー(ピアノ)/Ilya Rashkovskiy

1984年シベリアのイルクーツクに生まれる。2001年ロン＝ティボー国際音楽コンクールのピアノ部門第2位。2012年第8回浜松国際ピアノコンクールにて優勝。

準・メルクル(指揮)/ Jun Märkl

ドイツ・ミュンヘン生まれ。ザールラント州立劇場の音楽監督、マンハイム州立劇場音楽監督及び芸術監督、リヨン国立管弦楽団の音楽監督、MDR 交響楽団(ライプツィヒ放送交響楽団)音楽監督として活躍。ヨーロッパ、北米の主要オペラハウス、オーケストラに定期的に客演している。

高関 健(指揮)/Ken Takaseki

1977年にカラヤン指揮者コンクールジャパンで優勝をきっかけに、カラヤン、バーンスタイン、小澤らの指導を受ける。1983年ニコライ・マルコ記念国際指揮者コンクール第2位。1984年ハンス・スワロフスキー国際指揮者コンクール優勝。

マーティン・ヘルムヘン(ピアノ)/Martin Helmchen

1982年ドイツ生まれ。01年クララ・ハスキル国際コンクールで優勝、04年《ヤング・アーティスト・オヴ・ザ・イヤー賞》受賞ほか。ヨーロッパでの活躍はもとよりN響との共演でも好評を博している。

神尾真由子(ヴァイオリン)/Mayuko Kamio

2007年に第13回チャイコフスキー国際コンクールで優勝し、世界中の注目を浴びた。ニューヨーク・タイムズ紙でも「聴く者を魅了する若手演奏家」「輝くばかりの才能」と絶賛される。

東響コーラス(合唱)/Tokyo Symphony Chorus

1987年9月11日に《東京交響楽団と一体の演奏をし、質の高い合唱付きオーケストラ曲のコンサートを提供する》ことを目的とする東京交響楽団専属のアマチュア混声合唱団として創立された。

中村紘子(ピアノ)/Hiroko Nakamura

第28回音楽コンクールにおいて史上最年少第1位特賞を受賞。翌年、N響初の世界一周公演のソリストに抜擢された。ショパン・コンクールでは日本人初の入賞と併せて最年少者賞を受賞。以後今日に至るまで、その名は日本のピアニストの代名詞となり、その演奏は国内外3500回を越える演奏会を通じて聴衆を魅了し続けている。

シュテファン・アントン・レック(指揮)/ Stefan Anton Reck

1985年第1回アルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクール優勝。2004年新国立劇場公演ベルク「ルル」で東京交響楽団を指揮、2006年「ニュルンベルクのマイスタージンガー」で新国立劇場に再登場、いずれも高い評価を得た。

ルドルフ・ルッツ(オルガン)/Rudolf Lutz [名曲全集第105回出演]

バーゼル・スコラ・カントルムで即興演奏を、バーゼル音楽院で通奏低音を、チューリヒ音楽大学で修辞学の教鞭を取るかたわら、歴史的即興演奏法の第一人者として数々のコンサートで活躍中。

<特別演奏会／こども定期演奏会>

井上道義(指揮)/Michiyoshi Inoue

オーケストラ・アンサンブル金沢音楽監督、ならびに石川県立音楽堂アーティスティック・アドバイザー。2014年4月に大阪フィルハーモニー交響楽団の首席指揮者に就任予定。

山田令子(ピアノ)/Reiko Yamada

米国在住でミシガン州のカラマズー交響楽団のピアニスト。日光市出身で、東京音楽大学ピアノ科在学中に伊福部ゼミに参加しており、伊福部作品に対しては並々ならぬ情熱と理解を注ぐ。

野坂操壽(二十五絃箏)/Souju Nosaka

現代邦楽の先駆者として常に第一線で活躍する箏奏者。桐朋学園芸術短期大学教授、(公財)日本三曲協会常任理事、生田流協会理事ほか。生田流箏曲松の実會主宰。

ズーラシアンブラス(金管五重奏) ZOORASIAN BRASS

よこはま動物園ズーラシアのマスコットキャラクター。指揮者オカピと希少動物が奏でる金管五重奏。

下野竜也(指揮)/Tatsuya Shimono

2001年ブザンソン国際青年指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴び、以降、国際的な活動を展開。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる。2006年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ、現在に至る。

仲道郁代(ピアノ)/Ikuyo Nakamuchi

第51回日本音楽コンクール第1位を受賞し、多数の受賞を経て、1987年ヨーロッパと日本で本格的にデビュー。温かい音色と叙情性、卓越した音楽性が高く評価され、人気、実力ともに日本を代表するピアニストとして注目を集めている。

外山雄三(指揮)/Yuzo Toyama

1956年にN響を指揮してデビュー、以後各オーケストラに数多く客演を開始。指揮者としてばかりでなく自作の「管弦楽のためのラプソディー」によって作曲家としてもその名をひろめた。現在、NHK交響楽団正指揮者、スウォン・フィルハーモニック管弦楽団名誉指揮者(韓国)を務めている。

三ツ橋敬子(指揮)/Keiko Mitsuhashi

16歳より指揮を学ぶ。2008年第10回アントニオ・ペドロッチ国際指揮者コンクールにて日本人として、女性として初めて、しかも最年少優勝。2010年イタリア、で行われたアルトゥーロ・トスカニーニ国際指揮者コンクールで、準優勝。次代を担う女流指揮者として活躍中である。

2014年度シーズン 特徴的なチケット販売について

<選べるプラン>

2014シーズン
NEW!

これまで定期演奏会は<春季><秋季><冬季>と3つのシーズンに分け、[シーズン定期会員]制度を設けておりましたが、2013年度シーズン(今シーズン)をもって終了いたします。

これに伴い2014年度シーズンからは、東京交響楽団主催演奏会3シリーズ(定期演奏会・川崎定期演奏会・東京オペラシティシリーズ)の全21公演からお好みの4公演以上を自由に選んで組み合わせただけのプラン『選べるプラン』をスタートいたします。お好きな公演をお好きなだけ割安で楽しんでいただけます。

対象公演:2014年度定期演奏会(10公演)、川崎定期演奏会(5公演)
東京オペラシティシリーズ(6公演)の全21公演

対象座席:S席~B席(組み合わせは自由)

価格:お好みの4公演以上を選んで同時に申込の場合、20%引きにて購入可。

一般発売:2014年1月15日(水)/東響会員先行発売 2014年1月8日(水)

<ハート割引>

2014シーズン
NEW!

対象:障害者手帳をお持ちの方とお付添い1名様。*車いすエリアは各公演の最安料金でお求めいただけます。

対象座席:1回券の各席種

＜そのほかの各種割引制度など＞

◆シルバーエイジ割引（対象：東京オペラシティシリーズ）

対象：購入時に 65 歳以上のお客様

東京オペラシティシリーズの 1 回券(S・A・B 席のみ、C 席除く)を 1,000 円引きで販売いたします。TOKYO SYMPHONY チケットセンターへお電話でお申込み。

◆団体割引 1 公演 15 枚以上で 10%引き

◆当日学生券 1000 円！

対象：24 歳以下の学生

東京交響楽団単独主催（特別演奏会は除く）で公演当日に残席がある場合、当日券販売窓口にて、ご本人様に限り 1,000 円にて楽団指定の座席を限定枚数販売いたします。当日学生券の発売情報は、公演 1 週間前に公式ホームページで発表いたします。学生証と年齢の確認できるものをご提示いただいた上、ご購入いただきます。

◆マエストロ(指揮者)からのプレゼント 《マエストロ・シート》

無料ご招待！

対象：小学生、中学生、高校生(19 歳未満)

* 小学生・中学生は必ず保護者の方とお二人一組で申込みのこと

＜定期演奏会＞＜川崎定期演奏会＞＜東京オペラシティシリーズ＞へ各公演の指揮者が小・中学生、高校生のみなさん(5 組 10 名様)をご招待します。終演後にはスタッフがボックスステージの指揮者の楽屋にご案内します。s

申込方法：各公演の1ヶ月前までに、ご来場のお二人のご住所、お名前、年齢、電話番号とご希望の演奏会日を明記の上、E メール／maestroseat@tokyosymphony.com でお申し込み下さい。当選者にはご招待状をお送りします。

東京交響楽団

1946年創立。2014年度からはジョナサン・ノットが音楽監督に就任する。現代音楽の初演などにより、文部大臣賞、京都音楽賞大賞、毎日芸術賞、文化庁芸術作品賞、サントリー音楽賞などを受賞。2012年度より設けられた文化庁「トップレベルの舞台芸術創造事業〈年間支援〉」初年度4オーケストラに選定されている。川崎市のフランチャイズ、新潟市の準フランチャイズ・オーケストラとして地域での活動にも力をいれている。教育面でも「こども定期演奏会」「0歳からのオーケストラ」を行い注目を集めている。新国立劇場ではレギュラーオーケストラとして毎年オペラ・バレエ公演を担当。海外公演も数多く行っており、これまでに53都市71公演を行っている。公式HP <http://tokyosymphony.jp>

＜プレスページのご案内＞

2014年度シーズンのゲストアーティストをはじめ、東京交響楽団の指揮者陣オーケストラのプロフィールや写真、プレスリリースなどが当楽団プレスページよりご自由にダウンロードいただけます。

東京交響楽団 プレスページ
<http://tokyosymphony.jp/press/>

###

＜取材・お問合せ＞

東京交響楽団 広報本部 豊山 / toyoyama@tokyosymphony.com

高瀬 / takase@tokyosymphony.com

TEL. 044-520-1518 〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310
ミュージア川崎5階